

町立新体育館等の整備について

1 各施設の状況

(1) 体育館

ア 施設概要

竣工 : 昭和56年
構造 : 鉄筋コンクリート造、地上2階
敷地面積 : 1,791㎡
延床面積 : 1,286㎡
各室面積 : 第1体育室504㎡、第2体育室183㎡、第3体育室183㎡、
トレーニングルーム84㎡、研修室56㎡
土地所有権 : 借地
駐車場 : 15台

イ 課題

- ・建設から40年が経過しており、施設・設備の老朽化が進んでいる。
- ・照明設備がLED照明化されていない。
- ・空調設備が未整備である。
- ・第1体育室が耐震性能を満たしていない。
- ・用地が借地である。

(2) 東大寺テニスコート

ア 施設概要

開設 : 昭和43年頃
構造 : アスファルト舗装ハードコート 2面
敷地面積 : 1,425㎡

イ 課題

- ・大規模改修工事から10年が経過し舗装にクラックが発生している。
- ・河川敷という立地上、自然環境の影響を受けやすく、コート面のクラック等の発生要因となっていることから、同位置での再整備は困難である。

(3) 学校プール

ア 施設概要

学校名	延床面積	建築年度	構造	大規模改修
第一小学校	475㎡	平成2年	大プール、小プール	
第二小学校	534㎡	昭和45年	大プール、小プール	平成29～30年度
第三小学校	396㎡	昭和48年	大プール、小プール	
第四小学校	483㎡	昭和56年	大プール、小プール	
第一中学校	366㎡	昭和52年	プール	
第二中学校	425㎡	昭和52年	プール	平成28年度

イ 課題

- ・施設の老朽化が進み、プール曹等の塗装剥離やひび割れなどが発生している。
- ・6校中4校の大規模改修が未実施である。
- ・近年の酷暑により水泳授業の実施が困難となっている。

2 令和5年度施政方針より抜粋

町立体育館の在り方については、水無瀬川緑地公園敷地内や島本高校の再編整備後の体育館の活用も視野に、移転を前提とした検討を行ってまいりましたが、島本高校体育館の耐用年数など諸条件を検討した結果、同校体育館の活用は困難との結論に至りました。今後においては、水無瀬川緑地公園敷地内の移転整備を前提にプールやテニスコートなども含めたスポーツ施設の整備の可能性について、内閣府からの専門人材の派遣制度を活用し、検討してまいります。

3 今後の方向性

令和6年度においては、住民ニーズの把握、施設規模・概要、概算費用等の検討を実施するため、整備に係る基本計画を策定予定です。